ざる爲其の航空契約を破棄したるにより同年十一月之を買收し他の南米線と連絡して毎週一回北米と「ブエノス・アイレス」間を連絡するものなり。

(二) 在伯各國人の對伯諸企業に對する態度

附　在伯各國人の自國政府の對南米經濟的發展策及施設に對する希望

前項に記せるが如く英米佛は投資國にして其の對伯企業は本國に於ける出資者其の方針を決定す故に在伯者は使用人たるを普通とし其の意見は重要なるべきも本國資本家の態度を如何ともすべからざる立場に在り。

(イ) 英國　英國の對伯企業は原則として株式組織にして本國に於て廣く株を募集して資本を作るものなるを以て其の方針成績等皆公開せらるゝを常とす故に其の經營は常に合理的なるを要し懸引又は拔駈の功名を許さず故に在伯英國人の態度も常に合理的活動を示し其の國民性として業務を業務として之を友誼交際と混同せず又一攫千金を試みず從つて他の信用を受くる點に於て英國人獨特の地歩を占むるも伯國人の性質は業務も友誼も區別せず又萬事に放漫なる所ありて右の英國人氣質と融合せず故に合理的の商談成立せずして却つて他に利を奪はるゝことなしとせず商業に於て又利權交渉に於て何れも然り在伯英國人は此の點に氣付かざるに非ざるも本國政府及資本家の態度は依然として右の特徴を有す故に在伯同國人有識者は政府及資本家が此の點に鑑みて對伯政策を講せむことを建言し居れり一九二九年伯國竝亞爾然丁「ウルグァイ」三國を視察せる經濟調査團は其の報告書を發表せるが其の中に南米の豐富なる將來と同地に於ける英國品及英國商人の好評を謳歌せり而して現在英國の經濟的活動減退せる理由として戰後の重稅に依る生產費の增加を指摘し其の復活具體策として地方的需要に應ずるの必要、目前の營利を追はず資本の投下を行ふの必要、通信費及運賃低下の必要、外交官の選任を單なる位階を以てせず經濟的見識ある者を任命して之に多額の給與をなして交際を廣くせしむること外務省及貿易省は南米通を任用することの必要を擧げたり最後の外交官の選任に關するものは南米に於ける個人的勢力の影響輕視し得べからざる理由に依るものにして英國外交官が兎角威嚴を保持するのみにして南米人と接近すること尠きを云へるものなるが伯國に於て刊行せらるゝ英文經濟雜誌は之に關し英國人の常に口にする品質第一主義を評して右は南米には通用せずと論じ英國人の最も必要なるは尊敬せらるゝことに非ずして氣に入らるゝことなりとし南米に於ては一言の讃辭百の議論に勝ると論ぜり又一九二九年在伯英國大使倫敦に於て死去し其の後任として當時の在墨公使の任命を見たるが當時の內閣は之を伯國に赴任せしめずして露國在勤を命じたり之に對して「サン・パウロ」に於て發

行せらるゝ英字新聞は英國政府の態度を非難し伯國を蔑視するが如き措置が伯國に如何なる影響を與ふるかに付考慮せよと論ぜることあり右の如く伯國通英國人は英國の態度及氣質が伯國に於ける同國の經濟的發展を阻害するを認め殊に近時米國人の活動開始以來其の例を引きて英國人も其の態度を改めて米國人の如く氣輕となりて伯國人の氣に入る樣努むべきことの急務なるを唱へ居れり。

(ロ) 米國　米國の對伯諸企業は過去に於ては殆ど失敗に歸せること既に前項に例示せるが如くなり其の理由は經營の放漫なりしに基くものにして在伯米國人のみならず本國資本家の態度に負ふ所大なり然るに戰後同國の對伯諸企業は急激なる發展を示し近時の狀勢に於ては英國の壘を摩すること遠からざるの觀あり其の理由は米國人の對伯諸企業に對する態度の變更又は改善に非ずして過去よりも更に大膽なる投資と放漫なる經營に負ふものなり卽ち其の企業は形式こそ株式組織なれ其實質に於ては個人企業とも云ふべく英國會社の如く公衆の出資を基礎とせず從つて事業計畫に採算を要せず其の成績を擧ぐるに時間の制限を要せず其の上英國人の性質と米國人の性質は全然相反し前者は組織的なる活動を爲すも後者は他の意表に出づる活動を爲し迅速と大規模を好むが故に一時に大膽なる投資を行ひ採算を超越して行動す而して同國は官民擧つて伯國人の機嫌を損せざらむことを努め進んで伯國人に甘言を呈するを苦とせず又事業の宣傳に多額の費用を惜まず故に其の無作法に對する非難は裏面に匿されて日常の取引は英國人よりも有利に行はるゝ結果となり前記英文雜誌の云へるが如く南米に於ては一言の美辭は百の論議に勝るの事實を現出し居れり卽ち最近の驚くべき多額の電氣投資を初め大規模の農業投資及商業界に於ける急激なる發展等他國の追隨を許さゞるものあり今や米資の向ふ所敵なしと云ふも過言に非ず斯くの如くなるを以て米資の橫暴に對する反感は近來相當に强烈なるが米國人は此の點を顧慮せざるに非ずして或は伯國政府高官と通じ或は慈善事業に醵金し或は工場勞働者に對する施設に意を拂ひ或は會社の重役及幹部に伯國人を加へ又伯國人技師を使用する等最善の注意を加へ以て排米の口實なからしむるに努むるを見る卽ち英國人が事業を事業として合理的經營を爲すに反し米國人は契約內容に關し細論を爲さず又營利の計算に緻密ならずして只管地盤の獲得を試み之が爲には伯國當局と通じ又は伯國人の機嫌を取るの措置を講ず故に英國人は之を觀て英國資本家も米國人の如く遠き將來を觀るの必要あること又伯國人の機嫌を取るの必要あることを主張し居ること前記の如くなるが過去に於ける米國人企業の不成績の事例もありて現在米國の投資が將來悉く有望なるや否やは容易に豫斷し得ざる所なるべし。

（ハ）佛國　佛國の對伯經濟的活動は戰後全く姿を沒し辛じて金融、港灣、製糖方面に戰前の餘力を保ち居れるが著しき活動を示さず近年新規に「コティー」の化粧品製造、「シトローエン」の自動車組立等の開始を見たるも之亦活潑と云ふを得ず元來佛國人は事業經營に長せずして其の活動は技術方面（鐵道敷設、築港、電臺建設等）又は純粹なる投資方面（公債、株券、社債等）なること前述せる處に依り察知するに難からず然るに大戰の影響甚大にして右の如き活動すらも今日は休止狀態に在り故に同國人の對伯諸企業に對する態度等は問題視せられざる處なるが今之を考察するに佛國人は經營の危險は成るべく之を避け一定報酬を目的とする請負工事（最近「バラナグァ」築港請負說あること前記の如し）又は一定利息の保證ある公社債又は株式投資は今後に於ても復活すべきも自ら事業を經營するが如きは成るべく之を避くるものと觀るを得而して其の態度は英米の如く伯國人に氣兼ねすることなく其の本國に於ける投資と同樣の態度を維持すべしと考ふるを得卽ち伯國人は同一文明及同一人種國人として佛國人に反感を有せず又佛國人は英米人の如く自ら事業を經營せずして伯國の諸企業と雖も安全なるもの（「ミナス・ジェラエス」、「バイア」其の他各州に設立せる農業抵當銀行の如し）には資金を提供するものにして伯國人より反感を受くる素地なく又英米人の諸企業と競爭するの地位に立たず今日佛國人の對伯活動に關する意見としては自國品の對伯輸出增進に關するものあるを觀るも戰前の如き投資又は工事請負に關しては未だ多くの議論を觀ず卽ち佛國商業會議所（巴里）は外務大臣に意見書を提出し伯國の高率關稅引下に關し商議を行ひ佛國品の對伯輸出を容易ならしむる樣努力すべきことを建言せり伯國の輸入する佛國品中仕上衣服、藥品、化粧品等は他國と競合せざるものなるを以て或は解決の方法なきに非ざるも伯國の關稅政策に鑑みる時は右の如き佛國の希望の容れらるゝことは容易に非ざるべし然れ共佛國が戰後今日迄殆ど對伯發展の餘裕を有せざりしに今や築港工事の請負又は公債引受等の擧に出でんとし更に右の如き貿易發展策を論ずるに至れることは同國の對伯活動復活の曙光と觀るを得べし。

（ニ）獨國　獨國の對伯活動は英米佛の何れとも異り本國資本の投資は公債社債等には皆無にして又獨國會社の形式に依る企業及本國大會社の支店に依る企業もなく殆ど全部純然たる伯國人企業の形式を採る卽ち獨國人の對伯企業は海運と金融を除き他は皆在伯獨國人の活動に負ふものなり其の農業が伊葡兩國人の如く皆自國移民の企業にして英米の如く資本のみを投下するに非ざることは勿論其の商工業も伯國に永住する自國人の營むものなり故に本國資本の投下も比の在伯自國人の企業に投ぜられ英米の如く本國會社の形を有せず故に其の企業は基礎と修練に於て英米

佛の企業に勝り又帝國時代の移民政策が自國人を伯國に同化することにありたる爲其の企業には伯國人との共營尠からずして外國企業としての反感を受くること尠し尙同國の移民送出は既に百年に達する爲其の子孫にして伯國政界に有爲の材を爲すもの尠からずして英米佛に比し伯國社會の奥底にも勢力を有す佛國が大戰の瘡痍を受けて未だ見るべき復活を示さゞるに獨國は對伯輸出佛國の倍額に上り英米兩大國の次に位し海運界に於ては第二位に在ること既に前項に詳述せるが如くにして其の復活顯著なるを得たる所以は右の如き事情に因るものと云はざるべからず而して獨國の對伯政策は今日も尙右の態度を持續し米國の如く急激なる發展を試みず又他の諸國の如く叩頭的政策を用ひざるも不言實行裡に事を運び年々相當の移民を送り又本國產業と在伯自國人企業との連絡を忘れず又伊葡兩國の如く農業勞働者、職人又は小商人の送出の外教養技術を有する者を多數に送出す故に其の商工業は伊葡兩國人のものよりも組織的にして英米の企業に伍して遜色なきを得故に在伯獨國人は人目に觸るゝこと尠くして一歩々々其の基礎を固めつゝあるが元來同國人は同化性なく今日尙一種の別社會を成して自國語を語り又交際社會に出づることも尠く又英國人の如く紳士的ならず米國人の如く氣輕に非ずして伯國人より好感を以て迎へらるゝに非ず然れ共其の企業が國內企業と融合し居る爲右の如き不同化性は今日殆ど問題とならざる狀況に在り。

(ホ) 伊國　伊國の對伯諸企業は海運を除き總て其の在伯移民又は其の子孫の企業にして又其の企業は伯國人企業と何等區別し得ざる迄に伯國化し居れり同一系の文明を有する同一系の人種なる爲獨國人の如き現象なく其の生活も企業も皆伯國化す而して本國資本の投下殆どなきを以て在伯同國人は各自各別に行動す故に近時本國政府は在外同國人の統一を圖り伯國にも「ファッシズム」の宣傳を行ひて在伯同國人の愛國精神を鼓吹し居れり。

(三) 前二項に付本邦との關係に於て注意すべき事項

本邦の對伯活動は未だ外國と競爭し得べき地位に達せずして前二項に記述せる主要五箇國の活動も本邦企業には重要なる影響を及ぼし居らず稍注目に値すべきは米國の海運及金融が本邦の斯業を壓迫せんとする事實にして右は米國が特に本邦企業を苦しめんとする方針を有するものとは云ひ難きも本邦當業者は對策を講ずること肝要なるべし卽ち伯國に於ける唯一の米國銀行たる「ナショナル・シティー・バンク」は前述の如き營業振にして其の活動は在伯邦人との取引に侵入し居るのみならず在本邦支店も之と呼應して本邦よりの對伯送金及輸出手形を取扱ひ近時大口取引は屢同行の爲に奪取せられ正金銀行は尠からざる壓迫を感じつゝあり當業者の語る處に依れば爲替

相場及取引條件の寛大等の點に於て正金銀行よりも「ナショナル・シティー・バンク」を通ずること有利なりと稱せらる正金銀行に於ては此の點を熟知し居るも該銀行の資力及冒險を物ともせざる遣り口には對抗困難なりと稱し居れり次に海運界を觀るに南阿經由往復航路は無競爭にして商船歸航路たる伯國と米國東海岸間の連絡は目下の處は競爭尠くして有利なる地位に在れども米國「サン・フランシスコ」に於て同地と伯亞間の直通航路開始の議あり既に其の爲に特別の冷藏裝置を有する「モーター」船五隻の建造に着手せること第一項に記せるが如くにして商船會社の同航路の將來に大影響を與へんとしつゝあり米國よりの報道に依れば右計畫は主として果實の交換にありて同線運賃は極度に切り下げて貨物の賣價を低減する筈にして乘客をも取扱ふ由なり目下商船會社の歸航は伯亞兩國と米國間に比較的競爭なき營業を爲し來り殊に南米東海岸と北米西海岸を連絡する唯一の客船なりしが米國の右新線實施の曉は例の如く米國式の營業振を以て商船會社を壓迫するものと觀るを要す。

六、伯國に於ける本邦人の企業成績

本邦の對伯活動は目下のところ移民送出を中心とし其の移民は主として農業移民なるを以て邦人の發展も自然農業方面に局限せらる現在此の方面に活動する主なるものは往年「コロノ」として渡伯し後に獨立自營せる小農者の外比較的最近同方面に進出し稍大規模に農場を經營する農事會社其の他植民事業に當る會社組合等なり農業方面以外の活動として擧ぐべきものは「カーザ」東山の珈琲「コミサリオ」業、邦人貿易商の日伯貿易、横濱正金銀行「リオ・デ・ジャネイロ」支店及大阪商船會社の南米航路の程度にして諸外國の活動に比すれば極めて微々たるものなり。

(一) 農業方面 現在獨立自營珈琲栽培に從事する小農者は約二千五百家族、所有土地面積約二萬五千「アルケール」、植付珈琲樹數約四千萬本なる處彼等は何れも最初「コロノ」として渡伯し後獨立自營したるものにて其の獨立當時に於ては地價大體一「アルケール」百「ミル」内外にて獨立準備金としては普通三「コント」内外甚しきに至りては一「コント」を以て着手したるものにて珈琲が成樹し相當の生産を見るに至る迄は主として間作物の收入により支持し成樹後は珈琲の果實を擔保として生産資金の融通を受くる豫定の下に着手し地代の如きも概ね年賦拂にて何れも最初より借金當込の事業なりしを以て最近の如く珈琲市價崩落の場合は資金融通の途杜絶し負債に苦しむ狀態なり之等小獨立農者の資産並負債狀態に付ては正確なる資料なきも珈琲園の價格は大體珈琲樹の時價の總和を以て算出する慣習なるを以て現在之等小農者の所有珈琲樹數

四千萬本の內成樹を一千八百萬本とし一本當り四「ミル」とすれば七二、〇〇〇「コント」、幼樹を二千二百萬本とし一本當り一・五「ミル」とすれば三三、〇〇〇「コント」合計一〇五、〇〇〇「コント」となり之を邦貨に換算すれば二千六百二十五萬圓に相當す（一圓に付五「ミル」替）右資產に對し現在負債高は土地代金未拂及生產資金等を合し約千二百萬圓見當なり。

右小農者の外稍大規模の農園を經營し居る農事會社及植民會社並組合左の如し。

一、東山農事株式會社
二、野村合名會社海外事業部
三、日伯拓殖株式會社
四、海外興業株式會社
五、南米拓殖株式會社
六、「アマゾン」興業株式會社
七、海外移住組合聯合會

右諸會社農場の內海外興業株式會社の「アニューマス」農場は事業着手以來既に十數年を數へ最近數年間相當の成績を擧げつゝあるも其の他の農場乃至植民地は何れも比較的最近事業に着手せるものにて未だ其の事業成績明かならず今右諸會社、組合等の一九三一年度現在に於ける各農場植民地の概況を示せば左の如し。

一、東山農事株式會社

「サン・バウロ」州に於て一九二七年及一九二八年に夫々左記農場を購入し珈琲、米其の他の栽培及牧畜を營む使用人は主として外國人なり。

イ、「モンテ・デステ」農場　面積　一、五一九「アルケール」
所在地　「バウリスタ」線「カンピーナス」驛

ロ、「モンテ・デステ・ピンダ」農場　面積　二、〇〇四「アルケール」
所在地　「セントラール」線「ピンダモニャンガーバ」驛

二、野村合名會社海外事業部

一九二六年「パラナ」州北部「バンディランテス」附近に「サン・コルネリオ」耕地を購入し珈琲を栽培す面積一、三五〇「アルケール」を有し邦人「コロノ」約五十家族を使用す。

三、日伯拓殖株式會社

一九二八年「サン・バウロ」州「ノロエステ」線「カピツーバ」驛附近に「バラ・マンサ」農場

を購入し珈琲栽培及牧畜を營む面積五〇〇「アルケール」使用人は主として外國人なり。

四、海外興業株式會社

移民の取扱を爲す外「サン・パウロ」州に於て「イグアッペ」植民地、「アニューマス」農場及「エムブイ」農事實習所を經營す。

(イ)「イグアッペ」植民地

邦人植民を行ふことを主たる條件として「サン・パウロ」州政府より同州海岸地帶「イグアッペ」、「シリリカ」兩郡内に合計約三萬「アルケール」の州有地の無償交付を受け一九一四年以來邦人植民を誘入しつゝあり現在入植者は約七百六十家族にて米其の他雜作に從事し成績も逐年堅實となり又植民地の産業、衞生、教育等の施設も本邦政府の援助と相俟つて益々完備しつゝあり。

(ロ)「アニューマス」農場

「サン・パウロ」州「パウリスタ」線「コレゴ・リコ」驛附近に在り一九一九年購入す面積五二〇「アルケール」主作物は珈琲にして邦人「コロノ」四十家族其の他合計七十家族を使用す。

(ハ)「エムブイ」農業實習所

「サン・パウロ」市近郊に在り一九三一年創立せられたるものにして收容實習生は在伯邦人青年及本邦に於て中等學校卒業程度の青年より選拔し同所にて農業實地教育を施しつゝあり尙實習生の現在數在伯邦人青年十五名、本邦より渡航せる者三十二名合計四十七名なり。

五、南米拓植株式會社

一九二八年末「バラー」州政府より邦人並一般外國人を入植せしむることを條件として同州「アカラ」「モンテ・アレグレ」外三ケ所總計五口の地域總面積百三萬「エクタール」の州有地の無償交付を受け越えて一九二九年一月より「アカラ」植民地の經營に着手せり同年七月第一回邦人植民入植以來今日迄約九百人を入植せしめ一九三一年九月末に於て二千二百「エクタール」を開墾し主として米、「コ、ア」野菜等を栽培せしめつゝあり尙同植民地及「モンテ・アレグレ」特許地の外更に「カスタニャール」附近に適當なる土地を求めて農事試驗所三ケ所を設け逐年其の内容を充實しつゝあり一九三一年九月末現在に於ける植民地概況其の他を示せば左の如し。

(イ)「アカラ」植民地

總面積	六〇〇、〇〇〇「エクタール」

開拓面積　二〇二

入植者　二、二〇〇「エクタール」

主なる施設　九二一人　病院　一　小學校　二

附屬農事試驗所

面積　二四六「エクタール」

就働者は主として伯國人なり

(ロ)「モンテ・アレグレ」農事試驗所

面積　一二一「エクタール」

就働者（本邦人）　二六人

主なる施設　醫局　一　小學校　一

(ハ)「カスタニャール」農事試驗所

面積　一七六「エクタール」

就働者（本邦人）　四七人

主なる施設　醫局　一　小學校　一

會社は同社植民其の他移民の到着時に於ける收容の爲「ベレーン」市に移民收容所を設置維持し居れる處同收容所は最大限四百人の收容力を有し同社植民の外一般移民に對しても實費宿泊の便を供す。

六、「アマゾン」興業株式會社

一九二八年「アマゾン」州政府より二十五ヶ年間に少くとも本邦人二百五十家族を入植せしむることを條件として同州「マウエス」附近に於て州有地二萬五千「エクタール」の「コンセッション」を得植民事業を營む一九三一年八月末に於ける入植者は百十餘人にして其の開拓面積約百三十「エクタール」主として强壯劑の原料たる「グァラナ」の栽培に從事しつゝあり。

七、海外移住組合聯合會

海外移住組合聯合會の主なる事業は(一)移住地の購入と其の分讓(二)海外移住組合員たる海外移住者の送出(三)移住地に於ける諸般の施設等なるが右事業遂行の爲既に伯國に於て獲得した移住地は左記の通にて其の總面積十萬七千五百四十九「アルケール」なり

移住地名	所在州名	面積（單位「アルケール」）
一、「チエテ」	「サン・パウロ」	四六、二八七

二、「バストス」	「サン・パウロ」	一二、〇〇〇
三、「アリアンサ」	「サン・パウロ」	八、七六二
四、「トレス・バーラス」	「パラナ」	一二、五〇〇
五、「サクラメント」	「ミナス・ジェラエス」	二八、〇〇〇
合計		一〇七、五四九

右の内「チエテ」及「バストス」兩移住地は既に事業に着手し又「アリアンサ」移住地は曩に信濃、鳥取、富山及熊本の各縣海外協會の經營なりしものを現在移住組合にて其の經營を管理し居るものにて其の他の移住地に於ては未だ事業開始の運に至らず尙右各移住地の内「ミナス・ジェラエス」州の「サクラメント」は同州政府より無償交付を受けたるものなるも其の他は何れも私有地を購入せるものなり。

一九三一年九月末現在に於ける前記三移住地の概況を示せば左の如し。(尤も「チエテ」及「バストス」の分は移住組合の報告に依りたるも「アリアンサ」の分は推算に依る)

種目	位置	「バストス」移住地	「チエテ」移住地	「アリアンサ」移住地
總面積	「アルケール」	一二、〇〇〇	四六、二八七	八、七六二
開拓面積	同上	一、二四〇	六五二	二、一二〇
道路施設	基米	一四七	一一五	一六〇
入植者家族		二六四	七六	五三〇
人口		二、一二〇	五八〇	二、六五〇

尙右各移住地には製材所、精米所、倉庫、煉瓦工場、瓦工場、醫局、小學校等產業、衞生及教育の施設を有す。

右の外「アマゾニヤ」產業研究所及同附屬實業練習所並南米土地株式會社なるものあるも前者は一九三〇年「アマゾナス」州より受けたる上塚「コンセッション」百萬町歩の日本植民地開發の基礎機關として設けられたるものにて「アマゾナス」州第二の都會「パリンチンス」の附近に在り同研究所及附屬實業練習所々屬土地利用面積一千五百町歩、現在邦人數は所員及同家族並實業練習生等總計百余人なり後者南米土地株式會社は一九二六年「パラナ」州に土地一萬「アルケール」を購入したるも未だ何等事業を開始し居らず。

(二) 農業以外の方面 前述「カーザ東山」は三菱財團の東山農事會社の開始せるものにして邦人珈琲栽培者を背景として活動するものなるが創業日尙淺きも取引擴大の兆ありて其の前途大に囑目せられつゝあり日伯貿易は目下本邦の輸出年約二百萬圓、輸入二十萬圓の程度なるが邦人貿易商は無經驗無資力より出發して今日に及びたるものにして日伯貿易の殆ど全部は右邦人商人の

獨占する所なり然れ共「カーザ東山」の「コミサリオ」業は未だ創立匆々にして他國人企業に比すれば問題視せられず又邦人貿易商の活動も其の額及範圍に於て他國商社と比較すべき程度に達せず尙郵船會社商船會社及正金銀行の活動を觀るに郵船會社は伯國阿弗利加間の往復航路を營みて他國諸會社航路と無競爭の立場に在り（最近右航路は大阪商船に讓られたり）商船會社は伯國と米國を連絡して伯國珈琲の米國積出に有利なる地位に在るものなるが伯國（又は南米諸國）と東洋との貿易少き爲右兩社の南米航路は貨物輸送よりも本邦移民輸送を主とし其の營業は移民渡航費を以て採算を爲す實狀なり故に政府の航路補助金及移民渡航費補助金なき時は其の航路を維持すること困難なりとせらる正金銀行支店の設置は本邦移民渡伯の便宜と本邦の對伯經濟的活動を助成するの意味を有するものなるが移民關係の金融及日伯貿易金融は極めて少額にして同行は漸く收支相償ふ程度の營業を爲すに過ぎず又時としては缺損となる虞ありと稱せらる故に本邦の海運及金融業は移民送出政策に貢獻することは大なるべきも對伯經濟的活動としては見るべきものなしと云はざるべからず。

以上の如き本邦の活動狀況は其の因を年月淺きに歸し得べしと雖も前述の各國の對伯狀況に鑑み其の發展を考慮すべき餘地尠からず英米佛の對伯企業中大資本を要するものは本邦として其の割込み困難なるべきも比較的小資本を以て足る鐵道、電氣等の企業は邦人之を試むるの余地ありと又滿俺鐵等の採鑛冶金業も本邦企業として興味ある試みなるべく尙在伯、伊、獨、英人等の行ふ紡織業は目下の處は過剩生產に苦しみつゝある有樣にして割込み困難なるも機を見て此の方面に進出することも興味多しと云はざるべからず右の如き試みは其の企業自身が有望なる爲のみならず之に附隨して生ずる本邦製品の對伯輸出を促し又伯國產原料品の本邦輸入を誘致すべく日伯經濟界の接近上效果大なるべしと云はざるべからず尙其の結果は本邦海運及金融業に活況を來すべきことも考慮する必要あり尙最近邦人間に唱へられ居る農業金融機關の設置は移民助成企業として必要なること云ふ迄もなかるべし。

伊獨兩國は移民送出國にして其の本邦にとりて參考となる事例尠からず伊國移民は在伯總數百萬に達するものと稱せらるゝ處其の農工業方面の活動は諸外國中第一位に在るも其の商業界に於ける活動は極めて貧弱にして伊伯貿易も國內商業も他に比し遜色著し從つて其の海運業も移民輸送を中心に活動し其の金融業は他國に委する狀態なること既に記述せるが如し此の狀態は伊國が移民送出のみに沒頭し而して其の自然發展に放任せる結果と云ふべく其の移民の營む製造工業は本國產業界と何等連絡なきもの多く又其の移民の諸企業を助成する機關を有せず然るに獨國の對

伯活動は移民と經濟的發展を併行且連絡せしめ本國資本の投下を行へり爲に同國移民は農業勞働者のみならず商工業者及相當の技術識見あるものを含み其の活動は農工商各方面に亙り殊に商業界の發展は戰前英國の地位を脅かすの盛況を見たり大戰の爲一時同國の活動衰微せるも戰後の回復著しく貿易、金融、海運共に英米兩大國に伍するの地位を占むるに至れること既に述べたるが如し右獨伊兩國の例を見るに獨國は其の經濟的發展に移民を活かしたるも伊國は折角の移民を何等活用せざりしものと云ふを得べく本邦現在の對伯活動は後者の例を追ふの虞なきに非ず尤も伊國移民の本國送金額は年二百五十萬磅（前記「ブリティッシュ・バンク」內査に據る）にして年五分の利率とするも五千萬磅の投資に相當し同國移民の本國財政經濟に貢獻すること著大なるものあるを觀る然れ共本邦の地位より之を考ふる時は本邦移民を伊國移民の如く多數ならしめ且伯國社會に融合せしむることは凡ゆる點より困難と云ふべく從つて移民の本國送金（本邦の分は年約百萬圓程度）を期待するのみにては本邦の對伯活動は見るべきものなかるべく結局は獨國同樣の政策に歸せざるべからずと云ふを得べし。

尙本邦の對伯活動は其の移民送出は云ふ迄もなく又其の經濟的施設に關し常に排日防止を考慮すること肝要なり排日の根本が人種的偏見にあるは勿論なるが排日論者の口實とするは大體本邦人の不同化性及集團的排他性を擧ぐるに一致す故に本邦の對伯企業は之を伯國化すると共に伯國人の利益と衝突せざることを期する必要あり英米の企業は資本橫暴の反感を受くるものなるが米國人は伯國人の機嫌をとるに巧妙にして其の大企業は勞働者優遇及慈善的施設に莫大の出費を厭はざる爲英國人よりも却つて成功しつゝあること及獨國人は不同化性を有するの定評あるも其の各種企業を伯國化するに努めたる爲其の企業は壓迫を受け居らざること等は其の實例として本邦の參考とすべき重要事なるべし。

3eH99